

信号変換基板 取扱説明書

VP制御基板
接点→RS-232C EPXON製 EMP-1825用

(有) ロジックス

857-0055
長崎県佐世保市湊町2-15
電話 : 0956-25-3963
FAX : 0956-25-3964

E-mail : logix@lgx.co.jp

この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。
入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。
注意点として、接点入力の信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、接点出力信号もできるだけ短く配線してください。この長さは使用する環境により、左右されます。

安定化されたDC 5Vを入力します
(消費電力 : 100mA以下)

CN9 : 電源入力

1	+5V
2	GND

これらの端子をGNDに接続すると、該当する接点信号が出力されます。
この信号はグラウンドにショートした状態に応じて出力されます。

CN3

10	+5V
9	GND
8	
7	
6	AUTO PC ADJ
5	AV MUTE
4	VIDEO
3	PC1
2	OFF
1	ON

CN5

10	+5V
9	GND
8	
7	
6	AUTO PC ADJ
5	AV MUTE
4	VIDEO
3	PC1
2	OFF
1	ON

ボタンの点滅について

1. スタートアップ時 PWR ON LEDが点滅
2. クーリング時 PWR OFF LEDが点滅

入力切替ボタンについて

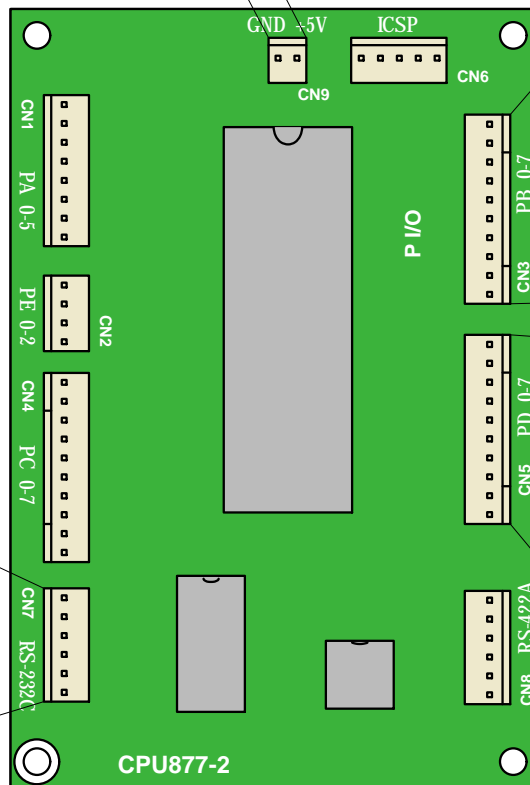
電源オフ、スタートアップ、クーリング中は入力切替はできません。

AV MUTE ボタンについて

このボタンを押すとAV-MUTEになります。入力切替を押すと解除します。

AUTO PC ADJUST ボタンについて

このボタンを押した瞬間アジャストコマンドが出力されます。コマンド出力中、ランプが点灯します。



通信条件 : 9600N81

VP EMP-1810 RS-232Cコネクタ

2	Rx
3	Tx
5	GND

CN7

GND (To EMP-1825 GND)	1
TX (To EMP-1825 RX)	2
RX (To EMP-1825 TX)	3
	4
	5
GND	6

CPU877-2